

令和7年度使用教科書選定理由書

【1 選定に係る基本方針】

県立飯能高等学校（定時制の課程）

本校は「生徒一人ひとりの個性を伸ばし、社会で自立できる力を育てる定時制高校」を目指す学校像とし、教育活動の実践に取り組んでいる。

生徒は、多様な学習歴を持ち、多くの生徒が義務教育段階で学習につまずいた経験を持っている。学習意欲に課題がある原因として、学習面における成功体験の少なさも要因の1つとしてあげられる。そこで本校においては、分かる・できる体験を積み重ねることを喫緊の課題とすることから、基礎基本の定着に配慮した教科書選定をする必要がある。この前提を踏まえ、以下の点に配慮しながら教科書の選定を行った。

- 生徒の実態に応じた、基礎基本の定着に重点を置く、分かる・できる体験を積み重ねられる、難易度が適切であるもの。
- 学習に関する興味・関心を引きやすいように、図表・写真・グラフ等が効果的に用いられており、かつ視覚的にも生徒の理解を促進できる単元・ページ構成となっているもの。
- さまざまな考え方や見方が示され、多面的・多角的な考察を促進し、主体的な生徒の学びにつながると期待できるもの。

※ 学習指導要領、学校教育目標、学校や学科の特色、生徒の実態等を踏まえて、学校としてどのような方針をもって教科書選定を行うかを示す。